

# 市議会だより

## かしば

No.147

# 人・街・暮らし

■発行：香芝市議会 ■編集：香芝市議会だより編集委員会  
■連絡先：〒639-0292 香芝市本町1397 香芝市議会事務局 ☎77-8221



岳のぼり (平成27年4月23日)

### おもな内容

- 役員の改選…………… 2P
- 市議会の委員会構成等…………… 2P
- 平成27年4月臨時会の結果…………… 2P
- 平成27年3月定例会の結果…………… 3P～4P
- 3月議案の主な内容、予算特別委員会、人事特別委員会…………… 5P
- 一般質問…………… 5P～11P
- 平成27年6月定例会会期(予定)…………… 12P
- 議会日誌…………… 12P

# 平成27年4月第3回(臨時会)香芝市議会の結果

## 議会の役員を改選



議長 北川 重信

副議長 小西 高吉

市民の皆様には、日頃より市政発展のため格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、4月13日に開会されました臨時会において、議員の皆様方から選出いただき、正副議長の要職に就くこととなりました。このことは、誠に身に余る光栄であり、改めてその重責に身の引き締まる思いでございます。

もとより微力ではございますが、新たな意欲と抱負のもとに、円滑なる議会の運営と市政伸展のため、全力をつくす所存でございます。また、本市議会が益々の信任を得られるように、頑張つてまいりたいと思っております。

今後とも、なお一層のご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げまして、就任のご挨拶といたします。

正副議長就任あいさつ

## 市議会の委員会構成

平成27年4月13日改選

議長 北川 重信		副議長 小西 高吉			監査委員 森井 常夫	
常任委員会	総務企画委員会	委員長	中村 良路	副委員長	下村 佳史	
		委員	河杉 博之	中川 廣美	池田 英子	
	福祉教育委員会	委員長	奥山 隆俊	副委員長	福岡 憲宏	
		委員	小西 高吉	中井 政友	上田井 良二	
	建設水道委員会	委員長	関 義秀	副委員長	中山 武彦	
		委員	北川 重信	細井 宏純	森井 常夫	
議会運営委員会 (議会だより編集委員会)	委員長	中川 廣美	副委員長	中村 良路		
	委員	河杉 博之	細井 宏純	奥山 隆俊	池田 英子	

## 組合議会議員

葛城広域行政事務組合議会議員	北川 重信	中村 良路		
奈良県葛城地区清掃事務組合議会議員	北川 重信	小西 高吉	関 義秀	河杉 博之
香芝・王寺環境施設組合議会議員	北川 重信	中川 廣美	細井 宏純	中村 良路
奈良県広域消防組合議会議員	北川 重信			

### 《理事者提出議案》

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)
承第1号	香芝市税条例の一部を改正する条例の専決処分報告及び承認について	原案承認 (全会一致・出席14名)
同第3号	香芝市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致・出席14名)
同第4号 (追加議案)	香芝市監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致・出席14名)

### 《議員提出議案》

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)
発議第2号 (追加議案)	香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会の設置について	原案可決 (全会一致・出席14名)

# 平成27年3月第2回(定例会)香芝市議会の結果

会期：3月3日～3月25日の23日間

《理事者提出議案》

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)	
報第1号	香芝市情報公開条例及び香芝市個人情報保護条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	報告受理	
議第3号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例を制定することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第4号	香芝市教育長の勤務時間、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例を制定することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第5号	香芝市精神障害者医療費助成条例を制定することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第6号	香芝市臨床心理事業の実施に関する条例を制定することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第7号	香芝市デマンド交通の運行に関する条例を制定することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第8号	香芝市立幼稚園保育料及び入園料徴収条例の全部を改正することについて	原案可決	出席 15名 賛成 12名 反対 3名
議第9号	香芝市保育の実施に関する条例の全部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第10号	香芝市行政手続条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第11号	香芝市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第12号	香芝市職員の退職手当に関する条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第13号	香芝市介護保険条例の一部を改正することについて	原案可決	出席 15名 賛成 13名 反対 2名
議第14号	香芝市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第15号	香芝市国民健康保険条例の一部を改正することについて	原案可決	出席 15名 賛成 12名 反対 3名
議第16号	香芝市地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第17号	平成26年度香芝市一般会計補正予算(第6号) について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第18号	平成26年度香芝市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第19号	平成26年度香芝市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第20号	平成26年度香芝市介護保険特別会計補正予算(第4号) について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第21号	平成26年度香芝市下水道事業特別会計補正予算(第2号) について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第22号	平成26年度香芝市財産区財産特別会計補正予算(第2号) について	原案可決 (全会一致・出席15名)	

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)	
議第23号	平成26年度香芝市水道事業会計補正予算(第3号)について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第24号	平成27年度香芝市一般会計予算について	原案可決	出席 15名 賛成 13名 反対 2名
議第25号	平成27年度香芝市国民健康保険特別会計予算について	原案可決	出席 15名 賛成 12名 反対 3名
議第26号	平成27年度香芝市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	出席 15名 賛成 13名 反対 2名
議第27号	平成27年度香芝市介護保険特別会計予算について	原案可決	出席 15名 賛成 13名 反対 2名
議第28号	平成27年度香芝市下水道事業特別会計予算について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第29号	平成27年度香芝市土地取得特別会計予算について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第30号	平成27年度香芝市財産区財産特別会計予算について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第31号	平成27年度香芝市水道事業会計予算について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第32号	香芝市自転車駐車場の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第33号	香芝市自動車駐車場の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第34号	香芝市道路線の認定について	原案可決	出席 15名 賛成 13名 反対 2名
議第35号	平成26年度香芝市一般会計補正予算(第7号)について	原案可決 (全会一致・出席15名)	
議第36号	香芝市国民健康保険条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
同第1号	香芝市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致・出席15名)	
同第2号	香芝市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致・出席15名)	
諮第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案承認 (全会一致・出席15名)	

## 《議員提出議案》

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)	
発議第1号	香芝市議会委員会条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席15名)	
請願第1号	香芝市学童保育所に関する請願書	採択 (全会一致・出席15名)	
決議第1号	香芝市精神障害者医療費助成条例を制定することについての附帯決議	原案可決 (全会一致・出席15名)	
意見書第1号	精神障害者保健福祉手帳の判定及び医療費助成に関する意見書	原案可決 (全会一致・出席15名)	

主な議案内容と委員会審査の概要

(平成27年3月議会)

議第5号 香芝市精神障害者医療費助成条例を制定することについて

【議案内容】

精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方を対象とし、全疾病及び入院医療費まで拡大して助成を行い、経済的・精神的負担を軽減するものである。

【審査の概要】

(質疑) 助成対象を、2級まで拡大する時期を明確にできないのか。

(答弁) 諸課題を精査し、関係機関とも協議を行い、6月をめどに判断して早期導入に取り組みたい。

議第8号 香芝市立幼稚園保育料及び入園料徴収条例の全部を改正することについて

【議案内容】

入園料を徴収せず、現在、一律6千円の保育料を階層に応じた負担を求め、低所得者層や多子世帯の負担軽減を行うものである。

【審査の概要】

(質疑) 私立幼稚園の就園奨励費は、充実するのか。

(答弁) 適用範囲を現在の4歳・5歳から、3歳まで引き下げ、第2子・第3子軽減という新たな枠を設けて充実を図っている。

予算特別委員会

平成27年度 香芝市一般会計予算を可決  
予算額240億2,000万円

平成27年香芝市一般会計予算については、次の8名からなる予算特別委員会が設置され、3月11日・12日の2日間にわたり審査を行いました。

委員長 北川 重信 副委員長 福岡 憲宏

委員 河杉 博之 中村 良路 奥山 隆俊 中山 武彦 下村 佳史 中井 政友

【審査概要】

理事者から提案理由説明を受け、審査に入った。平成27年度香芝市一般会計予算は、前年度比5.6%の増額となっており、委員からは、新年度予算の特徴、市内の商工業の展望、子育てや福祉施策、中学校給食センターなど、各費目にわたって数多くの質疑が行われた。

すべての質疑が終了したあと、採決が行われ、賛成多数により原案どおり可決した。

第11回香芝市職員採用及び人事に関する調査特別委員会(2月23日)

第10回特別委員会での報告事項を議題とし、保育所の備品等の拡充や施設の整備状況について報告が行われた。次に、職員の昇任について報告が行われ、今後は昇任候補者名簿を作成し、評価委員会についても事務担当で進めていきたいと答弁があった。

なお、平成25年4月から開催してきた、本特別委員会は事件審査が終了したため、今回で消滅することになった。

3月定例会の一般質問は3月18日から19日に行われ、8人の議員が市政全般にわたり市の見解をたどりました。その内容は次のとおりです。  
(掲載は質問順)

一般質問 質問者・項目

池田 英子

- 国民健康保険料について
- 志都美保育所公設民営化について
- 学校教育について

中山 武彦

- 子どもを守る政策について
- 高齢者の暮らしを守る施策について

福岡 憲宏

- 市における職員雇用のあり方について
- マイナンバー制度について

中村 良路

- 近鉄五位堂駅前・二上駅前について

川田 裕

- 請願可決の取り組みについて(2回目)
- スポーツ公園内のプール新設と、ごみ焼却施設の代替施設による王寺町の負担について

北川 重信

- 安心して出産、子育てができる街づくりについて
- 香芝市の商工業施策の現状と課題、今後の方向性について

上田 良二

- バリアフリーについて
- 都市再生整備計画について

中井 政友

- 社会福祉について
- まちづくりについて
- 教育問題について

※質問者の項目のなかで、掲載していない部分や詳細は、香芝市議会のホームページに掲載予定です。

池田 英子 議員

▼国民健康保険料について

〔問〕国保料を滞納している世帯は、何世帯あるのか。

〔健康局長〕平成25年度の決算時点では、1398世帯である。

〔問〕滞納者の財産調査について、1年間の調査件数はどれくらいか。

〔健康局長〕平成25年度は526人が対象で、7222件の財産調査を行った。

〔問〕国保加入者には、保険料を払いたくても払えない方もいると思うが、財産調査を行ってどのように感じているのか。

〔健康局長〕実際に預貯金のない方も多く、納付相談において非常に苦慮しているところである。

〔問〕保険料の減免制度について、現状はどのようになっているのか。

〔健康局長〕世帯の所得に応じて、7割、5割、2割減免の軽減制度があり、26年度から軽減対象者が拡大され、リストラなどの非自発的失業者の保険料も軽減している。

〔問〕他市では、所得減免や低所得者の減免などが独自で行われている。本市でも独自の減免制度が必要と思うが、その点はどうか。

〔健康局長〕災害等で生活が著しく困難な場合には保険料の減免制度がある。今後は、非自発的失業者に対

しても減免制度の周知をしたい。

〔問〕国保財政は平成20年度から単年度の黒字で、23年度からは累積の黒字になっているので、保険料を引き下げることはできないのか。

〔健康局長〕国保加入者には、高齢者世帯や低所得者層も多く、今後の医療費の伸びや安定的な財政運営のために、保険料の引き下げは考えられない。

〔問〕国保制度は、平成30年度に広域化されると思うので、現在の基金を使って保険料を引き下げることについてはどうか。

〔健康局長〕広域化は国や県で検討されているが、現在の基金を使って保険料の引き下げは考えていない。

▼志都美保育所公設民営化について

〔問〕公設民営化が1年間延びることについては、保護者や保育士に説明を行っているのか。

〔福祉健康部次長〕平成26年度に3回の保護者説明会を開催し、また、委託先の社会福祉協議会も参加していただき、説明を行っている。

〔問〕9月の保護者説明会は、どのような内容だったのか。

〔福祉健康部次長〕保護者の不安解消のために、支援の体制やアレールギー対応などについて説明を行った。〔問〕支援が必要な子どもやアレールギー体質の子どもは、どのような対

応をしていくのか。

〔福祉健康部次長〕従

来の公立保育所と同じように対応したい。

▼学校教育

について

〔問〕小・中学校の副読本となる「わたしたちの道徳」については、どのような形で活用しているのか。

〔教育部長〕「わたしたちの道徳」と、市から支給している道徳の副読本を併せて活用している。

〔問〕いじめ対策については、どのような対応を行っているのか。

〔教育部長〕いじめ防止基本方針に基づき、「いじめをしない」「させない」「見逃さない」という信念のもと、いじめの撲滅を目指している。

〔問〕新教育委員会制度について、新教育長と教育委員会の権限は、どのようになっているのか。

〔教育部長〕教育委員会は合議体の執行機関で、教育長は教育委員会の意思決定に基づいて事務を行うことになる。

〔問〕総合教育会議については、どのように考えているのか。

〔教育部長〕市長と教育委員会との対等な執行機関同士の協議、調整の場と考えている。



▲小・中学校で使用している「わたしたちの道徳」

中山 武彦 議員

▼子どもを守る政策について

〔問〕教育制度改革について、改正点の概要はどうか。

〔教育部次長〕新制度は、首長が主催する総合教育会議が創設され、教育長と教育委員長を一本化し、責任体制の明確化が図られる。

〔問〕教育の政治的中立性については、これまでどおり教育委員会が責任を持つことになるのか。

〔教育部次長〕教育委員会は、合議制の執行機関として残るので、引き続き政治的中立性は図られる。

〔問〕新教育長の任命については、どのように考えているのか。

〔市長〕新教育長に求められるスキルや能力を見極めて、任命したいと考えている。

〔問〕35人以下の少人数学級については、どのような現状なのか。

〔教育部次長〕現在は小学1年生だけが制度化されており、本市は2年生も少人数学級を実現している。

〔問〕少人数学級の成果は、どのように認識しているのか。また、いじめについても効果があると考えているのか。

〔教育部次長〕児童の実態が把握しやすいと認識している。また、先生の目が届きやすいため、いじめの対応にもメリットがあると考えている。

〔問〕今後、二上小学校は教室を確保して、複数担任制を実現できると理解してよいか。

〔教育部次長〕現在は、校舎の増設を行い対応しているところである。

〔問〕小・中学校でのいじめや、暴力行為の傾向についてはどうか。

〔教育部次長〕今年1月末のいじめの認知件数は、小学校で38件、中学校で37件である。また、中学校では対人暴力や器物破損がある。

〔問〕暴力行為に対しては、どのような指導をしているのか。

〔教育部次長〕全教職員が共通理解のもと、児童・生徒を注意深く見守り、安心して学校生活を送れるよう取り組んでいる。

〔問〕教育相談について、現状はどのような状況か。

〔教育部次長〕4つの中学校にスクールカウンセラーを配置するとともに、教育委員会でスクールソーシャルワーカーが相談を受けている。

〔問〕スクールソーシャルワーカーの拡大については、どのように考えているのか。

〔教育部次長〕現在のスクールソーシャルワーカーを積極的に活用し、諸問題の対応にあたりたい。

▼高齢者を守る施策について

〔問〕第6期介護保険事業計画では、どのような課題があるのか。

〔健康局長〕地域包括ケアシステム

の構築や、認知症高齢者への施策

の充実が課題である。



▲第6期介護保険事業計画を策定

〔問〕総合支援事業について、何かアイデアは持っているのか。

〔健康局長〕地域ケア会議を積極的に実施し、認知症サポーター医の協力を得て相談業務を充実したい。

〔問〕ボランティア養成講座については、どのように考えているのか。

〔健康局長〕社会福祉協議会と協議しながら、ボランティアを養成していきたい。

〔問〕保健師が、老老介護をされている家を訪問して、定期的にチェックすることは考えていないのか。

〔健康局長〕必要な方については、現在も訪問は行っている。

〔健康局長〕必要なのは、

どれくらいあるのか。

〔健康局長〕3月2日現在で、279軒の方が利用されている。

〔問〕健康マイレージについては、何らかの検討はしているのか。

〔健康局長〕現在は具体的な計画はないが、国のガイドラインが出た段階で取り組みたい。

福岡 憲宏 議員

▼市における職員雇用のあり方について

〔問〕神奈川県平塚市では、知的障がい者を臨時職員として雇用するだけでなく、庁舎内に作業所も設置されている。障がい者にとって、働けることは就労への意欲や活力にもなるが、本市で障がい者の採用はどのように行われているのか。

〔企画部次長〕従業員50人以上の事業所は、障がい者の雇用について法律の定めがあり、本市では常用の雇用の確保に努めている。

〔問〕市の職員で、障がい者を雇用している割合はどうか。

〔企画部次長〕今年度の割合は1.64%で、27年度には2名を採用するので、2.3%になる。

〔問〕市内での障がい者雇用の向上についてはどうか。

〔市長〕さまざまな雇用の場を創出できる施策を講じていきたい。

〔問〕市の行政職について、女性管理職の比率についてはどうか。

〔企画部次長〕管理職の女性登用率は、平成26年4月時点では23.4%である。

〔問〕ワーク・ライフ・バランスの意味については、しっかりと職員は理解しているのか。また、そのサポート体制についてはどうか。

ト体制についてはどうか。

〔企画部次長〕現在は人事課で複合的な策を練っており、さらに働きやすい職場にしていきたい。

〔問〕男性職員の育児休暇について、本市の目標数値はあるのか。

〔企画部次長〕目標数値は設定していないが、対象者には直接話をしていく状況である。

〔問〕教育現場で、教頭職以上の管理職の女性の割合はどうか。

〔教育部長〕校長職で該当者はなく、教頭職が7.1%である。

〔問〕教育現場での女性登用のメリットについてはどうか。また、管理職の目標設定の数値はあるのか。

〔教育部長〕学校運営で女性の視点は不可欠であり、子どもの心情を理解しやすいと考えている。また、市の総合計画において、平成32年度に30%という目標がある。

▼マイナンバー制度について

〔問〕マイナンバー制度の開始に向けて、現在の進捗状況はどのようになっているのか。

〔企画部長〕今年10月に個人番号を市民に通知するため、現在は住民



▲マイナンバーカードの見本

基本台帳や税などのシステム改修を行っている。

〔問〕住民票と異なる場所に住んでいる人に対しては、どのように周知をしていくのか。

〔市民環境部次長〕震災避難者など、特別な事情以外は、住民票の住所に送ることになっている。なお、今後は居住地を把握するために、関係部署や関係市町村と連携を図っていききたい。

〔問〕マイナンバー制度のメリットについてはどうか。

〔企画部長〕行政手続きの簡素化や行政機関からの通知などで、市民の利便性の向上につながるものと考えている。

〔問〕住民基本台帳カードは、非常に普及率が悪かったと思うが、マイナンバーカードになれば、その点は改善できるのか。

〔市民環境部次長〕マイナンバーカードは無料であり、公的個人認証については、総務省が認める民間事業者にも拡大されるので、ある程度普及すると期待している。

〔問〕住民基本台帳カードについては、今後、マイナンバーカードに一元化されるのか。

〔市民環境部次長〕今後は、住民基本台帳カードからマイナンバーカードに完全に移行する。

中村 良路 議員

▼近鉄五位堂駅前・二上駅前について

〔問〕近鉄五位堂駅北側のロータリーについて、朝夕や降雨時に混雑していることは認識しているのか。



▲交通量が多い近鉄五位堂駅北側ロータリー

〔都市創造部長〕混雑の状況については、十分認識している。

〔問〕これまでに、北側のロータリーで重大な事故はなかったのか。

〔都市創造部長〕平成22年度に人身事故が2件発生し、24年度以降は物損事故が発生している。

〔問〕北側のロータリーは、当初、どのように計画をしていたのか。

〔都市創造部長〕区画整理事業に伴い計画されたもので、当時は公共交通や一般車両の乗降場所を分離することで対応できると考えていた。

〔問〕北側のロータリーが完成した当時は、送迎車両などはどのような状況だったのか。

〔都市創造部長〕送迎車両などは、現在ほど多くない状況であった。

〔問〕北側のロータリーは、いつごろから混雑してきたのか。

〔都市創造部長〕基礎データの収集やアンケート調査の経緯から考えると、平成17年前後である。

〔問〕これまでの約10年間は、混雑を解消するための対策はとらなかったのか。

〔都市創造部長〕平成17年にアンケート調査を実施し、その後、平成22年から、小規模な改修や近隣市町へ送迎自粛の要請などを行った。

〔問〕北側のロータリーは、どのような小規模改修を行ったのか。

〔都市創造部長〕バスやタクシーの乗降エリアを着色して、一般車両の乗降エリアは路面表示を行い、それぞれを分離した。また、身体障がい者用の停車エリアも設置した。

〔問〕北側のロータリーの混雑を解消するために、今後、どのような計画をしているのか。

〔都市創造部長〕バスやタクシーと乗用車の動線の分離や、一時的な駐車場の設置を検討しており、平成27年度に詳細設計を行い、28年度から改良工事を実施したい。

〔問〕近鉄二上駅南側の路上駐車については、どのように認識しているのか。

〔都市創造部次長〕改札口付近の市道では、雨天時や帰宅ラッシュ時の通行に支障をきたしていると認識している。

〔問〕近鉄二上駅南側出口の西側にロータリーがあるが、利用についてはどのように認識しているのか。

〔都市創造部次長〕改札口から少し遠いことから、十分に利用されていないと認識している。

〔問〕道路上に駐停車する原因は、どのように考えているのか。

〔都市創造部次長〕改札口付近の市道での乗降が原因と考えている。

〔問〕市は、危険であるということをどれだけ認識しているのか。

〔都市創造部次長〕平成25年以降、事故が増加していることから危険な箇所と十分認識している。

〔問〕事故が起こらないようにするために、今後はどのような対応を考えているのか。

〔都市創造部次長〕西側のロータリーへ待機車両を誘導するため、案内誘導や危険喚起の看板を設置したい。

また、市道での乗降を抑制するために、横断防止柵の設置を検討している。

〔問〕危険な原因は、改札口付近で市道に接していることだと思うが、その点についてはどうか。

〔都市創造部次長〕改札口と市道の位置関係を変えることは難しいため、今後は横断防止柵の設置などにより、安全なロータリーへ誘導して行きたい。

川田 裕 議員

▼請願可決の取り組みについて

(2回目)

〔問〕精神障害者医療費助成制度の適用対象に関する請願書については、昨年の12月議会において、議員の全会一致で採択しており、今年4月から、1級と2級の医療費助成が、同時にできない理由は何か。

〔市長〕今年4月から、まず1級を実施したい。2級は、認定方法に曖昧な部分があると考えており、その不安を払拭する策を講じたい。

〔問〕1級と2級の認定方法で、具体的にどこがだめなのか。

〔市長〕専門家でないので私はわかりませんが、厚労省から障害年金の認定方法についてガイドラインを示すとされている。

〔問〕それは発達障害の認定の話であり本件には関係ない。具体的に何を調べるのか。意味がわからない。

〔市長〕専門医ではないので今即座に申し上げられない。

〔問〕これは憲法92条「地方自治の本旨」の理解がなければ議論にならない。解釈は如何か。

〔市長〕実質をもって決めていく、治めていくということ。

〔問〕憲法論で聞いている。では住民自治と団体自治とは何か。

〔市長〕法律の解釈論は即座に正しく答えられない。ちょっとお時間をいただきたい。

〔問〕わからないのであればもういい。議会の議決に対して、アメリカの大統領制、二元代表制では、大統領は拒否権を持っている。日本の二元代表制においては、首長は拒否権を持っていない。この根幹であり基本的な法解釈は如何か。

〔市長〕憲法にも直ちにやりなさいと、日時まで指定していない。

〔問〕憲法に書いてないとの答弁には驚いた。そういうレベルの話はもったいない。ルールブックに沿ってやっていたきたい。憲法上でも地方自治法上でも解釈がおかしい。議会の議決に対して、首長が二重判断を行う規定は何処にもない。

〔市長〕誠実に処理をしていく。

▼スポーツ公園内のプール新設と、ごみ焼却施設の代替施設による王寺町の負担について

〔問〕スポーツ公園は、ごみ焼却場の代替施設ということ、前管理者の答弁からも説明を受けていた。本市と王寺町の費用負担については、どのような割合なのか。

〔都市創造部長〕スポーツ公園については、地元還元施設という位置づけで、国庫補助も含めて本市の費用となる。

〔問〕手続上は、あとで王寺町から負担金をもらうという方法も可能であるが、その点はどうか。

〔都市創造部長〕その部分については協議を行っている。

〔問〕ごみ焼却場を、王寺町と共同で建設するのであれば、その代替施設となるスポーツ公園は、なぜ香芝市民の税金だけで負担しなければいけないのか。

〔副市長〕これまでの経過を再度確認し、あるべき姿を考えたい。

〔要望〕市民に関して重大なことから、その結果を公表願いたい。

▼国民健康保険の県への事務移管までの取り組みについて

〔問〕国民健康保険制度が、新たに県の広域行政に変わったときは、市の特別会計はなくなると思うが、基金についてはどうなるのか。

〔福祉健康部長〕その場合の基金は、市の財源になると県で確認をとっている。

〔問〕国民健康保険制度が広域化された場合に、基金が必要であるという理由をつけて、どんどん保険料を値上げされたら、市民はたまったものではあるのか。その点は、どのように考えているのか。

〔福祉健康部長〕基金を積むために、保険料を値上げするということは考えていない。

北川 重信 議員

▼安心して出産、子育てができる街づくりについて

〔問〕本市の出生率については、現在、どのような状況なのか。

〔福祉健康部次長〕平成24年のデータでは、人口1千人当たり10・1であり、1人の女性が産む合計特殊出生率は、1・53となっている。

〔問〕全国的に見て、本市はどのような状況なのか。

〔福祉健康部次長〕全国や全県的に見ても出生率が高いが、今後は平成27年をピークに出生率の低下が見込まれている。

〔問〕出産にあたっては、どのような政策を行っているのか。

〔福祉健康部次長〕出産前には妊婦健診費用の助成を行い、出産後は乳幼児医療費の助成や育児支援の家庭訪問などを実施している。

〔問〕妊婦健診の費用について、助成の上限はあるのか。

〔福祉健康部次長〕妊婦健診は9万5千円が上限となっている。

〔問〕市内で小児科と産婦人科の病院は何か所あるのか。

〔福祉健康部次長〕小児科に関する医療機関は15カ所、産婦人科については2カ所である。

〔問〕医療機関は現在も不足してい

と思うが、今後の対策についてはどのように考えているのか。

〔福祉健康部次長〕小児深夜医療は、檀原市休日夜間診療所と協定を結んでおり、産婦人科の整備については県と協議を行っている。

〔問〕現在、保育所に通っている人数は何人か。

〔福祉健康部次長〕今年3月1日現在、公立保育所は801人で、私立保育所は930人である。

〔問〕今後の保育の方向性については、どのように考えているのか。

〔福祉健康部次長〕これまでの家庭的保育を継承し、安心で安全な保育運営に取り組んでいきたい。

〔問〕アレルギー体質のある児童については、どのような対策を行っているのか。

〔福祉健康部次長〕食器の色や配膳の配慮を促すなど、2人以上の職員で確認して万全を期している。

〔問〕安心して出産、子育てができる街づくりについて、今後どのような施策を行うのか。

〔市長〕保育所の充実や3歳児保育の導入、学童保育の拡充など、更に活性化する施策を講じていきたい。

▼香芝市の商工業政策の現状と課題、今後の方向性について

〔問〕市内の商工業発展のための施策については、現在、どのような展

開をしているのか。

〔地域振興局長〕さまざまな種類の補助金を用意しており、また、企業の新商品の開発や新たな事業活動

に取り組むことを支援している。

〔問〕どのような効果



▲かしば産業展の様子

つながっていると考えているのか。

〔地域振興局長〕具体的な数値として示せないが、市内の商工業を盛り上げていこうという機運は高まりつつあると考えている。

〔問〕企業側に対しての周知は、どのように行っているのか。

〔地域振興局長〕市のホームページや広報紙をはじめ、今年から商工振興課でフェイスブックを立ち上げて、積極的に周知を行っている。

〔問〕商工会とは、現在、どのように連携しているのか。

〔地域振興局長〕新たな事業の展開にあたっては、市と商工会で役割を決めて連携を図っている。

〔問〕市内の産業や商工業の活性化に向けて、今後はどのように取り組んでいくのか。

〔市長〕本市の特徴にあうように活性化していきたい。

上田井 良二 議員

▼バリアフリーについて

〔問〕市のバリアフリー基本構想について、2年間の実績はどのようになっているのか。

〔都市創造部次長〕重点整備地区が147カ所で、そのうち15カ所が完了済みである。

〔問〕近鉄下田駅のエレベーターは、いつごろ設置するのか。

〔都市創造部次長〕近鉄が主体となる事業で、平成27年度に調査設計、28年度に工事を行いたい。

〔問〕エレベーターを設置することになった理由は何か。

〔都市創造部次長〕従来は乗降客が5千人以上の駅が対象であったが、平成23年3月に3千人以上に改正されたためである。

〔問〕エレベーターが設置されるのは、どのあたりになるのか。

〔都市創造部次長〕地下通路に接する駅の北側と南側に、2基設置する予定である。

〔問〕車椅子や地下駐輪場へ移動するための

自転車を、エレベーターに乗せ



▲エレベーターの設置が予定される近鉄下田駅

ることはできるのか。

〔都市創造部次長〕車椅子やベビーカー、高齢者などを考えており、自転車は想定していない。

〔問〕近鉄下田駅北側に、自転車駐輪場を設けることはできないか。

〔都市創造部次長〕新たな自転車駐輪場を設ける予定はない。

〔問〕近鉄下田駅のトイレの改修は、どのように考えているのか。

〔都市創造部次長〕近鉄の主導になるが、エレベーター設置に併せてトイレの改修が行われる予定である。

▼都市再生整備計画について

〔問〕都市再生整備計画について、これまで周辺住民の方から意見を聞いたことはあるのか。

〔都市創造部次長〕下田地区では、自治会と協議会をつくり事業を進めているので、住民の意見が反映されていると考えている。

〔問〕都市再生整備計画について、今後の予定はあるか。

〔都市創造部次長〕都市再生整備計画はこれで完了するが、引き続き、バリアフリー事業は行っていく。

〔問〕国道165号線や168号線の拡幅については、今後どのように進んでいくのか。

〔都市創造部次長〕165号線は徐々に用地買収を進めており、168号線は磯壁交差点の歩道整備が完了す

る予定である。  
▼社会福祉について

〔問〕住宅をバリアフリー化する改修費補助の上限は20万円か。また、増額については可能か。

〔福祉健康部長〕上限は20万円であり、増額については難しい。

〔問〕多くの方を支援できるように、改正していく考えはないのか。

〔福祉健康部長〕介護保険と密接に関連しており、現実的には難しいと認識している。

〔問〕精神障害者の医療費助成は、なぜ1級しか対象にしないのか。

〔福祉健康部長〕まず1級を実施し、できるだけ早急に2級をやっていきたい。

〔問〕2級の精査については、どうなのか。

〔市長〕2級については、もう少し猶予をいただきたい。

〔問〕市役所のサービスについて、高齢者にすぐわかるようなPR方法は何か考えているのか。

〔福祉健康部長〕介護保険や高齢者福祉、医療などをコンパクトにまとめた冊子を作成していきたい。

〔問〕子育て給付金について、昨年の給付金とはどこが違うのか。

〔福祉健康部長〕児童一人につき、1万円の給付金が3千円になり、要件を満たせば臨時福祉給付金と併給が可能になった。

中井 政友 議員

▼まちづくりについて

〔問〕地方創生において、市の工業の取り組みはどうか。

〔地域振興局長〕現在は既存企業の活性化、企業創業の推進、企業誘致の取り組みを行っている。

〔問〕今後の商工業の施策は、どのような展開を考えているのか。

〔地域振興局長〕商工会とも連携を図り、本市の実情にあった施策を推進していきたい。

〔問〕自治体の住宅リフォーム制度には、どのようなものがあるのか。

〔都市創造部長〕建築物の耐震化を促進するための無料耐震診断や、耐震改修工事補助などがある。

〔問〕まちづくりの観点から、改築費用の補助制度については、どのように考えているのか。

〔地域振興局長〕店舗や事業所の改築費用などの補助制度を、来年度に創設する予定である。

〔問〕住宅リフォームで、地方創生交付金を活用したプレミアム商品券は使えないのか。

〔地域振興局長〕プレミアム商品券は多くの方に使ってもらいたいので、今後は商工会とも検討したい。

▼教育問題について

〔問〕学童保育所は、現在、どのよ

うな状況なのか。

〔教育部次長〕今年度の待機児童は29名であったが、3月の時点で平成27年度は32名となっている。

〔問〕なぜ、待機児童は増えているのか。また、入所児童数の見込みについては誤っていないのか。

〔教育部次長〕施設整備が追いついていないと考えており、また、景気動向などの不確定要素もあるが、推計には大きな誤りはない。

〔問〕下田学童保育所については、早急な整備が必要と思うが、その点はどうか。

〔教育部次長〕下田小学校の空き教室も検討したが、特別支援教室として使用

しており、現状は空き教室がない状態である。



▲施設整備が必要な下田学童保育所

〔問〕三和学童保育所も待機児童がいるが、その点はどうか。

〔教育部次長〕三和小学校に空き教室がなく、夏休み期間は幼稚園の教室を活用したいと考えている。

〔問〕閑屋や鎌田学童保育所も定員超過しているが、その点はどうか。

〔教育部次長〕現在は、児童の安全に配慮して最大限の受け入れができ

るようにしている。

〔問〕児童の受け入れは、指導員の待遇や研修が必要だが、今後はどのように考えているのか。

〔教育部次長〕賃金単価の改正や積極的な研修の開催を考えている。

〔問〕広陵町との中学校給食センターにおいて、給食は食数が多くなると、冷凍食品や加工食品が多くなると聞くが、その点はどうか。

〔教育部次長〕現在も産地証明やアレルギー分析表などを義務づけており、安全性の確保に努めている。

〔問〕食物アレルギーの生徒には、どのように対応するのか。

〔教育部次長〕専用の調理室を設け、情報を共有して対応したい。

〔問〕食育や地産地消については、どのように考えているのか。

〔教育部次長〕小学校からの食育や地産地消の取り組みは、中学校給食でも継続していきたい。

〔問〕温かいものは温かく、冷たいものは冷たく提供するのが給食の理想だが、配送はどうするのか。

〔教育部次長〕二重構造になった食缶を使用したい。

〔問〕中学校給食の実施にあたって、各中学校の取り組みはどうか。

平成27年6月定例会会期(予定)

月	日(曜日)	会 議 名
6	8日(月)	本 会 議
	12日(金)	総務企画委員会
	15日(月)	福祉教育委員会
	16日(火)	建設水道委員会
	23日(火)~24日(水)	一 般 質 問
	26日(金)	本 会 議

※正式な会期・日程案は、5月25日の議会運営委員会で決定されます。(議会運営委員会で日程変更される場合があります。)

香芝市議会情報のご案内

本会議(一般質問など)や常任委員会、議会運営委員会、特別委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、議会改革のあゆみ、傍聴の手続きなど、香芝市議会の情報を幅広くご覧いただけます。

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

議会を傍聴しませんか

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で傍聴人受付簿に住所、氏名、年齢の記入をお願いします。



- ◆定員/議場44人
- ◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧になれます。

議 会 日 誌

平成27年

● 2月

- 23日 第11回香芝市職員採用及び人事に関する調査特別委員会
- 27日 奈良県広域消防組合議会

● 3月

- 3日 本会議
- 5日 総務企画委員会
- 6日 福祉教育委員会
- 9日 建設水道委員会
- 11日、12日 予算特別委員会
- 18日、19日 一般質問
- 20日 福祉教育委員会
- 25日 本会議

● 4月

- 13日 臨時会
- 14日 近畿市議会議長会定期総会
- 奈良県市議会議長会臨時議長会

● 5月

- 23日 岳のぼり
- 30日 第1回香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会
- 7日 議会だより編集委員会

編 集 後 記

二上山の緑も色濃くなり、すがすがしい季節が訪れました。

また、これからは長雨の季節に入り、暑い夏がやってまいります。

市民の皆様には、熱中症など体調管理にお気をつけてください。

さて、平成27年度がスタートして2カ月が過ぎようとしています。市議会では4月の臨時会において、正・副議長の選出、各委員会の委員も決まりました。

これからも、我々議員一同は、新たな気持ちで議会運営に取り組み、開かれた議会を目指してまいりますので、皆様のご支援をよろしく願います。

また、議会だより編集委員も新たな構成となりました。議会の活動をわかりやすく、見やすいように創意工夫し、皆様にお届けできるよう励んでまいります。

どうぞ、一年間よろしく願います。

ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

(問合せ) TEL 76-2001

議会だより編集委員

- 委員長 中川廣美
- 副委員長 中村良路
- 委員 河杉博之
- 〃 細井宏純
- 〃 奥山隆俊
- 〃 池田英子